

建物総合診断システムの開発と適用

(その3) ものつくり大学キャンパス諸施設への適用

2018年1月27日

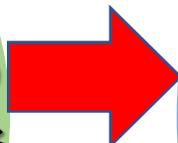
長谷川研究室

01412088 高木翔



(その2)

チェック方式による
診断システムの開発



(その3)

ものづくり大学キャンパス
諸施設への適用



現地調査

システム
入力



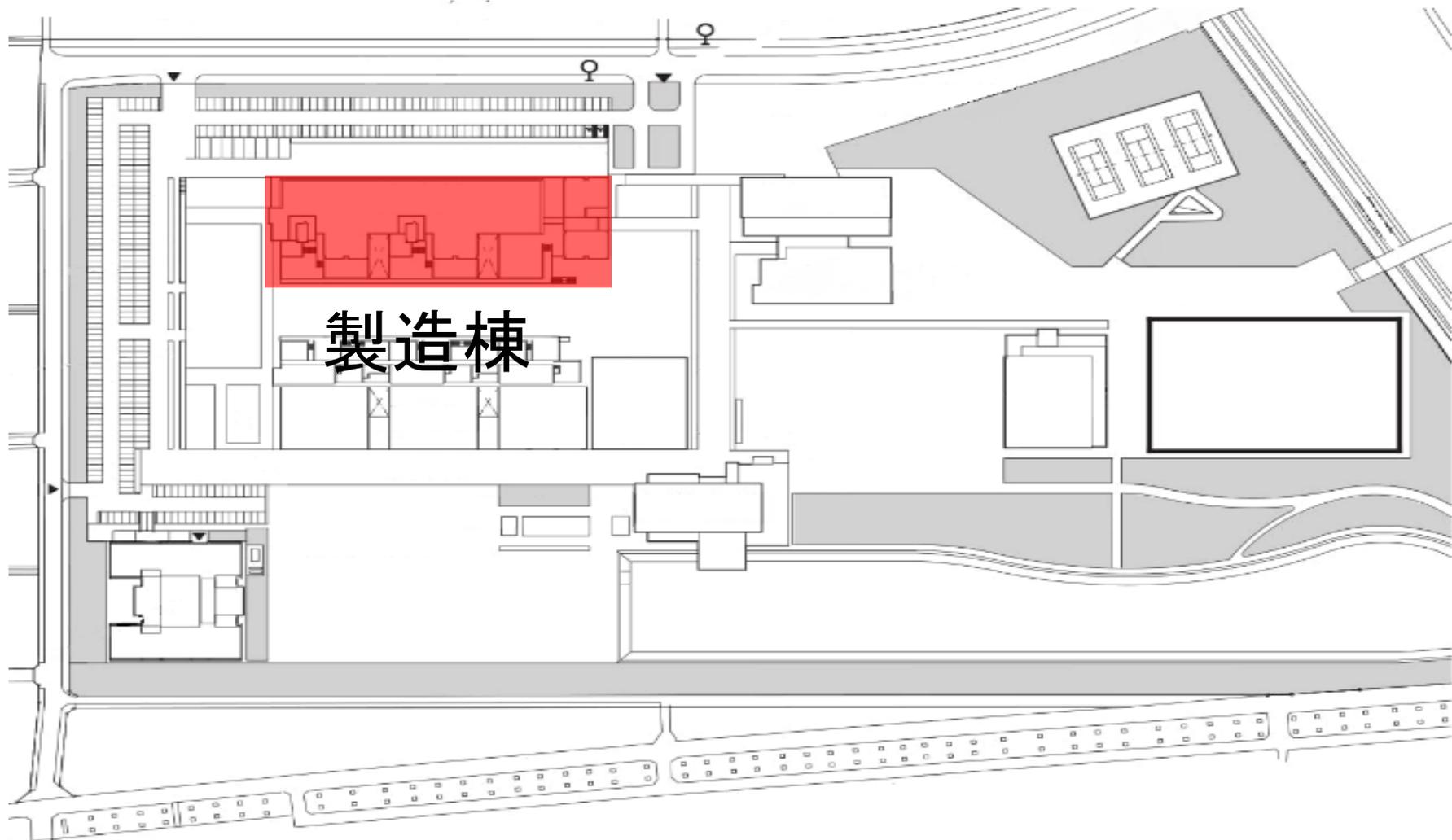
ものづくり大学キャンパス諸施設への適用

発表の流れ

①現地調査結果の概要

②建物ハザードマップの作成

③まとめ



製造棟



1 屋上設備の劣化

2 シーリング材の劣化

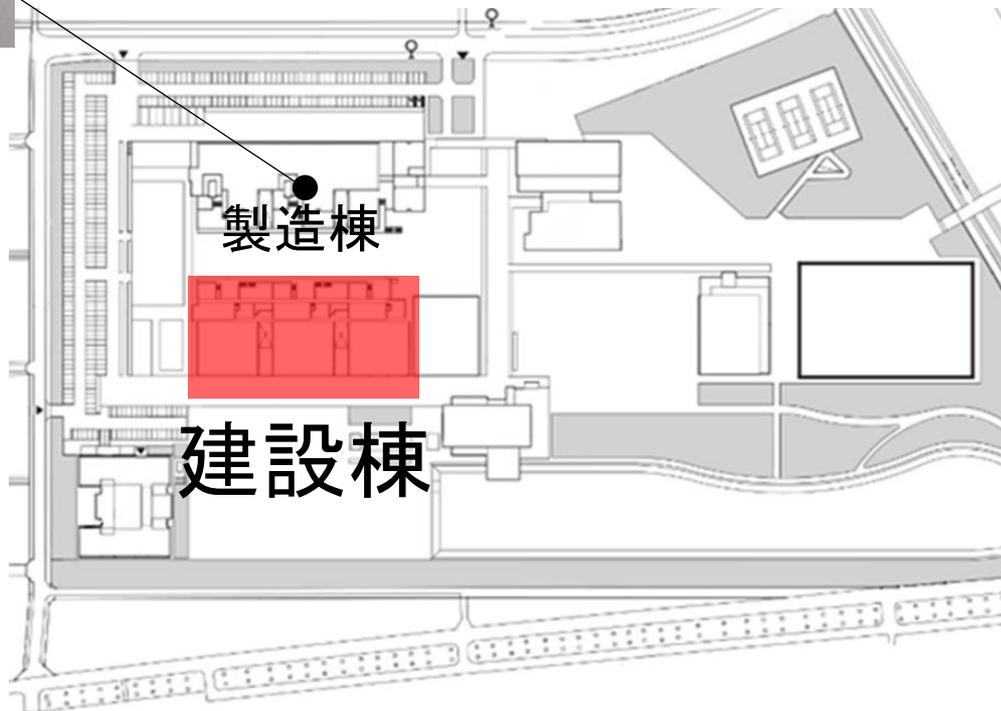
3 Pコン跡の発錆

1

2

3







1 屋上防水層の劣化

2 天井の雨漏り跡

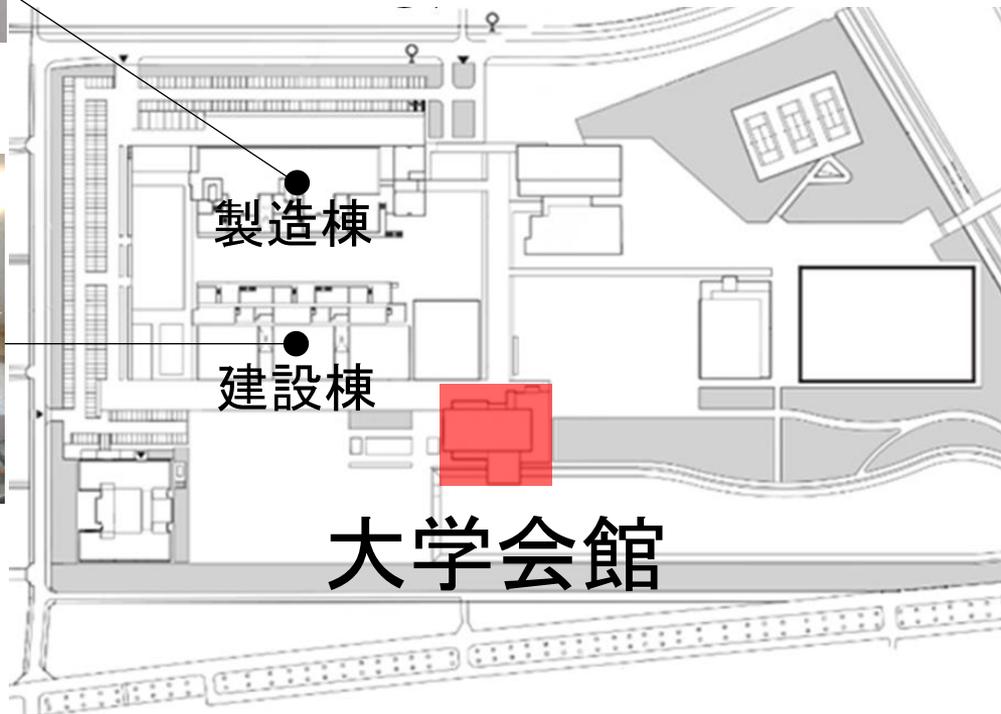
3 振れ止め無し

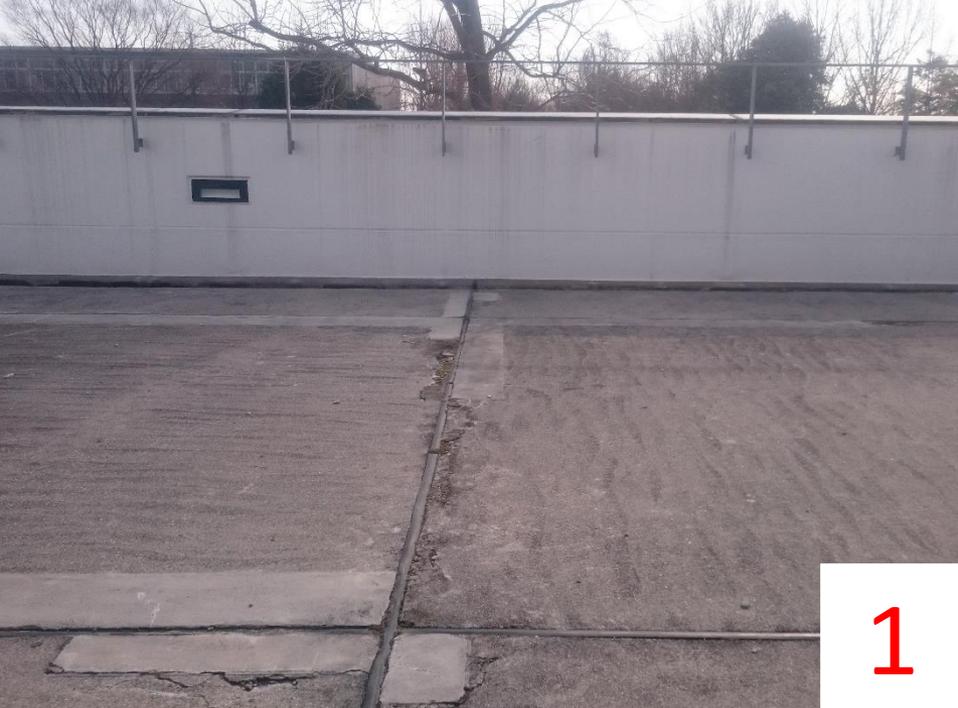
1

2

3







1 屋上防水層の劣化

2 天井の雨漏り跡

3 一部、配管が非固定

1

2

3







1 天井ボードの不陸

2 内壁の剥離

3 犬走りがない

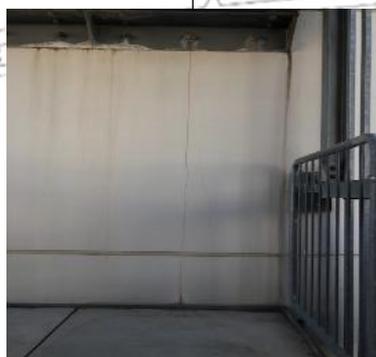
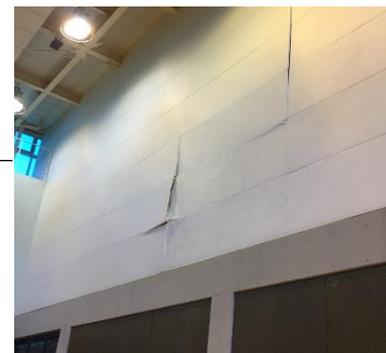
1

2

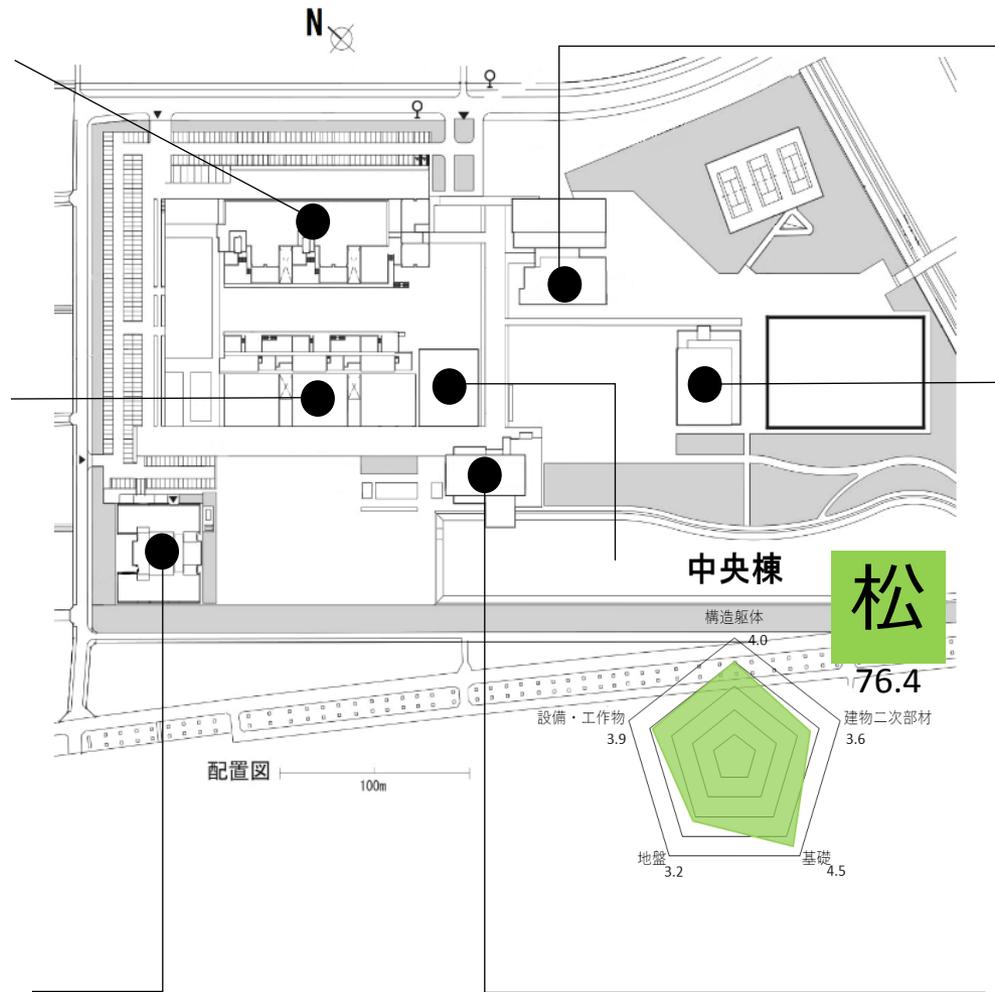
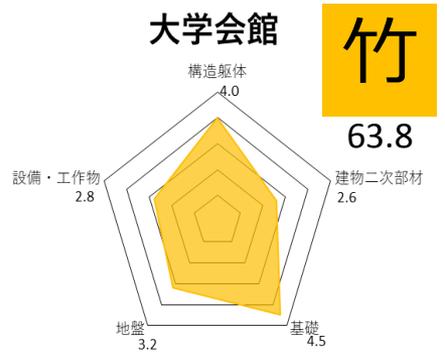
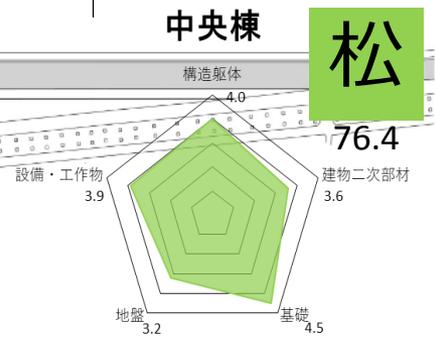
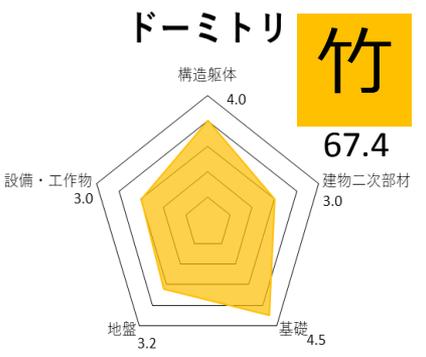
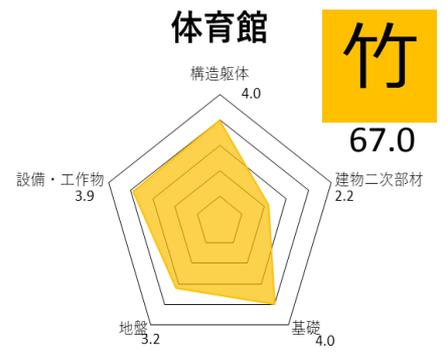
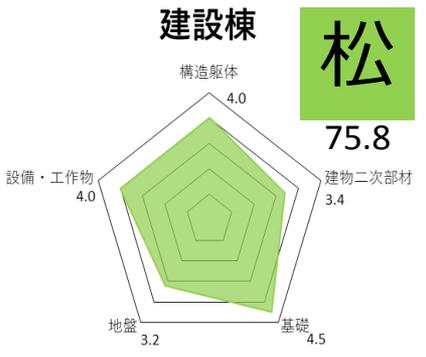
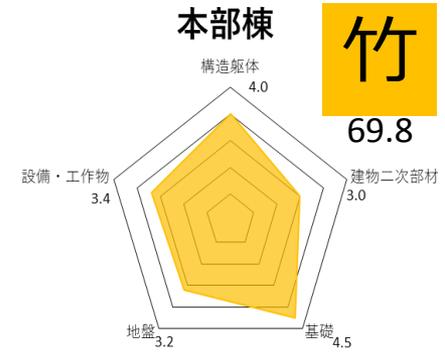
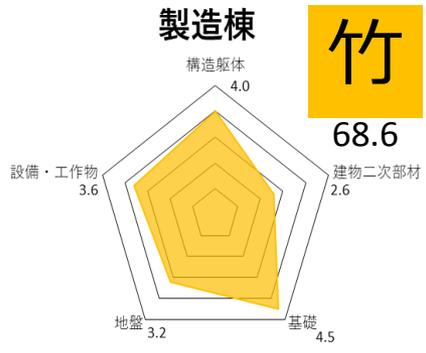
3



現地調査結果の概要



建物ハザードマップ



まとめ

(その1) : 開発コンセプトとシステム設計

(その2) : チェックシート方式による診断システムの開発

(その3) : ものづくり大学キャンパス諸施設への適用

今後の課題

本システムの拡張性を利用し診断精度の向上を図る